領域 10 IM 議事録

西谷先生(領域代表)議事進行、佐藤(連絡委員)議事録メモ作成

日時: 2019年3月16日(土)、12:15-12:35

会場: K107 会場

出席者:19名(西谷、池田、君塚、吉田、中村、佐藤、桑原、椎原、堀部、中島、森下、森

川、符、森、伊藤、石井、真中、筒井、荒川、順不同、敬称略)

1. 運営会議報告

2018 年 12 月 8 日のプログラム編集会議に合わせて領域 10 運営会議を開催。主な報告事項は下記の 2 点。

(1) 若手奨励賞について

- ・受賞後の広報のために研究課題の日本語と英語表記を申請書に記載。
- ・受理漏れを防ぐため、追跡可能な手段で申請書を提出するとともに、e-メールで領域代表に知らせる。

(2)学生優秀発表賞

領域 10 内での内規(発表件数 3 回の縛り)をどうするか、について見直しが必要と考えられるに至った経緯を説明。今後、意見の集約を図る。

2. シンポジウムについて

- ・合同シンポ、共催シンポ(7 つ程度共催枠がある、学会の財政の関係で共催を推奨)
- ・シンポと共催シンポは別枠
- ・今大会での共催シンポ(領域代表会議で事務局から共催を勧められた)
- ・君塚先生から共催シンポジウムの提案、説明
 - Q: 次回 2019 年 9 月ではなく、2020 年 3 月に共催シンポ開催を希望する理由は? 次回秋はシンポの提案が無い見込み(池田先生)

A:金属学会との重複(秋)により 2020 年 3 月を希望(君塚先生)

3. 次年度委員挨拶

全員承認。

4. 概要提出率

各領域の提出率を報告(領域10は91.8%)。

5. その他

次世代人材育成プロジェクトの案内(西谷先生)

6. 出席者からの提案・要望等

- ・ 座長に予稿集(座長担当分)をデフォルトで配布してほしい、予めの配布を希望、少なく とも当日(荒川先生)。現在、座長は希望すれば予稿を入手可能(池田先生)→IM 議事録に 記載、領域代表会議、事務局大東さん、理事会へ(西谷先生)
- ・ 誘電体 IM で学生優秀発表賞の 3 回の縛りについて見直し(2 回に緩和)を求める複数意見 (学生の就職活動、奨学金返還等の関係)。今後も継続して議論を進めていくことを希望(中 島先生)。